

## ■ 札幌ふるさとの樹木 ■

### その6：アズキナシ (カタスギ)・バラ科 ナナカマド属

和名由来：小豆のような実をつけることから。別名は「はかりめ」。

等間隔の側脈が、物差しが目盛りをイメージさせることから。白い皮目が稗の目盛りのように見えるところからついたという説もある。

材は美しく、器具に用いられる。樹高15m、胸高直径50cm以上になる。樹皮はなめらかで灰褐色を帯びる。枝は紫褐色で、小枝の表には白色の斑点状の皮目があり、竿ばかりのように見える。

花期は5～6月、花色は白。花序は散房。葉序は互生。葉柄1～2cm。

